



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月6日

上場会社名 大林道路株式会社

上場取引所 東

コード番号 1896 URL <http://www.obayashi-road.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 石井 哲夫

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 向 靖久

TEL 03-3618-6500

四半期報告書提出予定日 平成24年2月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	54,056	△11.8	302	—	265	—	△62	—
23年3月期第3四半期	61,301	17.7	△244	—	△284	—	△242	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 175百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △260百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△1.33	—
23年3月期第3四半期	△5.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	62,423	24,610	39.4	528.59
23年3月期	66,106	24,576	37.2	527.80

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 24,610百万円 23年3月期 24,576百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	3.00	3.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	85,300	△2.7	890	9.2	880	11.9	340	27.4	7.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	46,818,807 株	23年3月期	46,818,807 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	258,968 株	23年3月期	254,758 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	46,562,235 株	23年3月期3Q	46,570,304 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考) 個別業績予想

平成24年3月期の個別業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	85,000	△2.8	850	12.2	830	16.0	300	38.7	6.44

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無: 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 追加情報	8
3. (参考) 個別財務諸表	9
(1) (参考) 四半期貸借対照表	9
(2) (参考) 四半期損益計算書	11
4. 補足情報	12
(1) 個別業績の概況	12
(2) 個別受注の概況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響が残るなか緩やかに持ち直してはいるものの、円高の長期化や、欧州の政府債務危機を背景とした世界経済の減速懸念など、依然として先行き不透明な厳しい状況にありました。

道路建設業界におきましては、東日本大震災からの復旧・復興事業や、11年度公共事業費の執行保留が解除されるなど、公共工事は前年度よりは上回ったものの、民間設備投資が景気の下振れ懸念から抑制された状態で推移しており、依然として厳しい受注環境が続いています。

このような状況の下で、当社グループは工事受注量および製品販売量の確保に努めましたが、受注高は590億9千6百万円（前年同四半期比4.1%増）、売上高は540億5千6百万円（前年同四半期比11.8%減）となりました。

利益につきましては、受注選別による低利益工事の減少と、コスト削減に努めた結果、売上総利益は37億3千1百万円（前年同四半期比11.6%増）、経常利益は2億6千5百万円（前年同四半期は経常損失2億8千4百万円）となりました。

四半期純損失につきましては、6千2百万円（前年同四半期は四半期純損失2億4千2百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、工事の完成引渡し及び施工が第4四半期連結会計期間に集中するといった季節的変動要因により売上高が低調な時期であることと売上債権の回収が順調に推移したことにより、「受取手形・完成工事未収入金等」が減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ36億8千3百万円減の624億2千3百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、工事の完成引渡し及び施工が第4四半期連結会計期間に集中するといった季節的変動要因により施工が低調な時期であるため、「支払手形・工事未払金等」が減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ37億1千8百万円減の378億1千2百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度の利益処分を計上しましたが、税率変更による土地再評価差額金の増加があったため、前連結会計年度末に比べ3千4百万円増の246億1千万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、平成23年5月12日に公表しました「平成23年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」における業績予想の数値から変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,338	4,988
受取手形・完成工事未収入金等	32,894	28,805
有価証券	20	—
販売用不動産	0	0
未成工事支出金	2,412	4,612
材料貯蔵品	486	459
その他	2,834	2,169
貸倒引当金	△65	△57
流動資産合計	43,922	40,979
固定資産		
有形固定資産		
土地	12,713	12,713
その他(純額)	5,967	5,479
有形固定資産合計	18,680	18,192
無形固定資産	227	206
投資その他の資産		
その他	3,707	3,368
貸倒引当金	△431	△324
投資その他の資産合計	3,276	3,044
固定資産合計	22,184	21,443
資産合計	66,106	62,423

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	28,443	24,395
短期借入金	2,000	2,000
未払法人税等	116	80
未成工事受入金	899	1,683
完成工事補償引当金	108	72
工事損失引当金	272	132
その他	3,221	3,149
流動負債合計	35,062	31,514
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	1,993	1,748
退職給付引当金	4,255	4,366
その他	219	183
固定負債合計	6,467	6,298
負債合計	41,530	37,812
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,293	6,293
資本剰余金	6,095	6,095
利益剰余金	12,287	12,086
自己株式	△52	△53
株主資本合計	24,625	24,422
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	49	41
土地再評価差額金	△98	147
その他の包括利益累計額合計	△48	188
純資産合計	24,576	24,610
負債純資産合計	66,106	62,423

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	61,301	54,056
売上原価	57,957	50,325
売上総利益	3,344	3,731
販売費及び一般管理費	3,588	3,428
営業利益又は営業損失(△)	△244	302
営業外収益		
受取利息	6	2
受取配当金	5	5
受取手数料	7	6
デリバティブ評価益	—	11
その他	6	3
営業外収益合計	25	29
営業外費用		
支払利息	51	23
持分法による投資損失	0	33
その他	14	10
営業外費用合計	65	67
経常利益又は経常損失(△)	△284	265
特別利益		
固定資産売却益	3	1
負ののれん発生益	—	78
貸倒引当金戻入額	4	—
その他	1	24
特別利益合計	9	104
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	41	29
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	12	—
その他	7	6
特別損失合計	61	36
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△336	333
法人税、住民税及び事業税	83	60
法人税等調整額	△177	334
法人税等合計	△93	395
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△242	△62
四半期純損失(△)	△242	△62

(四半期連結包括利益計算書)
(第 3 四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△242	△62
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17	△8
土地再評価差額金	—	245
その他の包括利益合計	△17	237
四半期包括利益	△260	175
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△260	175

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建設事業	製造・販売 他事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	51,205	10,096	61,301	—	61,301
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	4,520	4,520	△4,520	—
計	51,205	14,617	65,822	△4,520	61,301
セグメント利益又は損失(△)	△88	1,440	1,351	△1,595	△244

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,595百万円には、セグメント間取引消去0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,595百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社本社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	建設事業	製造・販売 他事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	43,242	10,814	54,056	—	54,056
セグメント間の内部売上高又 は振替高	1	4,374	4,376	△4,376	—
計	43,244	15,188	58,433	△4,376	54,056
セグメント利益	690	1,200	1,891	△1,589	302

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,589百万円には、セグメント間取引消去0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,589百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社本社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

「建設事業」セグメントにおいて、持分法適用関連会社であったフォレストコンサルタント㈱の株式を追加取得し連結子会社としたことに伴い、負ののれん発生益を計上しております。

なお、当該事象による負ののれん発生益の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては78百万円であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 追加情報

(法人税率の変更等による影響)

「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」（平成23年法律第114号）及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」（平成23年法律第117号）が平成23年12月2日に公布され、平成24年4月1日以降に開始する連結会計年度から法人税率の引下げ及び復興特別法人税の課税が行われることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は従来の40.6%から、平成24年4月1日に開始する連結会計年度から平成26年4月1日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異については38.0%に、平成27年4月1日に開始する連結会計年度以降に解消が見込まれる一時差異については35.6%となります。この税率変更により、法人税等調整額は189百万円増加しています。

3. (参考) 個別財務諸表

(1) (参考) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前 事 業 年 度 (平成23年3月31日)	当 第 3 四 半 期 会 計 期 間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,054	4,646
受取手形	2,830	3,655
完成工事未収入金	26,767	22,221
売掛金	3,249	2,918
有価証券	20	—
販売用不動産	0	0
未成工事支出金	2,414	4,578
材料貯蔵品	486	459
その他	2,802	2,160
貸倒引当金	△65	△57
流動資産合計	43,559	40,584
固定資産		
有形固定資産		
土地	12,713	12,713
その他(純額)	5,922	5,453
有形固定資産合計	18,635	18,166
無形固定資産	227	205
投資その他の資産		
その他	3,670	3,410
貸倒引当金	△431	△324
投資その他の資産合計	3,238	3,086
固定資産合計	22,101	21,458
資産合計	65,660	62,043

(単位:百万円)

	前 事 業 年 度 (平成23年3月31日)	当 第 3 四 半 期 会 計 期 間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	12,724	10,618
工事未払金	11,625	10,134
買掛金	3,979	3,635
短期借入金	2,000	2,000
未払法人税等	107	78
未成工事受入金	899	1,683
完成工事補償引当金	108	72
工事損失引当金	272	132
その他	3,216	3,139
流動負債合計	34,934	31,493
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	1,993	1,748
退職給付引当金	4,255	4,366
環境対策引当金	7	6
その他	211	176
固定負債合計	6,467	6,298
負債合計	41,402	37,791
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,293	6,293
資本剰余金	6,095	6,095
利益剰余金	11,969	11,726
自己株式	△52	△53
株主資本合計	24,306	24,063
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	49	41
土地再評価差額金	△98	147
評価・換算差額等合計	△48	188
純資産合計	24,258	24,251
負債純資産合計	65,660	62,043

(注) この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成していますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) (参考) 四半期損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高		
完成工事高	51,068	43,217
製品売上高	10,100	10,813
売上高合計	61,168	54,031
売上原価		
完成工事原価	49,482	41,206
製品売上原価	8,436	9,151
売上原価合計	57,919	50,357
売上総利益		
完成工事総利益	1,585	2,011
製品売上総利益	1,664	1,662
売上総利益合計	3,249	3,673
販売費及び一般管理費	3,543	3,379
営業利益又は営業損失(△)	△294	294
営業外収益		
受取利息	5	2
受取配当金	12	15
デリバティブ評価益	1	11
その他	12	10
営業外収益合計	32	40
営業外費用		
支払利息	51	23
その他	14	10
営業外費用合計	65	33
経常利益又は経常損失(△)	△327	300
特別利益		
固定資産売却益	3	1
貸倒引当金戻入額	4	—
固定資産受贈益	—	6
移転補償金	—	18
その他	1	0
特別利益合計	9	26
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	40	29
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	12	—
その他	7	6
特別損失合計	61	36
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△378	290
法人税、住民税及び事業税	59	60
法人税等調整額	△176	333
法人税等合計	△116	394
四半期純損失(△)	△261	△103

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成していますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

4. 補足情報

(1) 個別業績の概況

平成24年3月期第3四半期の個別業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

① 個別経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	54,031	△11.7	294	—	300	—	△103	—
23年3月期第3四半期	61,168	17.8	△294	—	△327	—	△261	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
		円 銭
24年3月期第3四半期	△2.22	—
23年3月期第3四半期	△5.62	—

② 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	62,043	24,251	39.1	520.87
23年3月期	65,660	24,258	36.9	520.96

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 24,251百万円 23年3月期 24,258百万円

(注) 上記の個別業績は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成していますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) 個別受注の概況

① 平成24年3月期第3四半期の個別受注実績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(百万円未満切捨て)

	受 注 高	
平成24年3月期第3四半期	59,005百万円	4.1%
平成23年3月期第3四半期	56,689百万円	△8.4%

(注) 1. 受注高は、当第3四半期まで累計額

2. パーセント表示は、対前年同四半期増減率

② 受注実績内訳

(百万円未満切捨て)

区 分	平成23年3月期 第3四半期		平成24年3月期 第3四半期		比較増減 (百万円)	増減率 (%)	
	受注高 (百万円)	構成比 (%)	受注高 (百万円)	構成比 (%)			
工 事 部 門	国内官公庁	15,948	28.1	15,054	25.5	△893	△5.6
	国内民間	30,640	54.1	33,137	56.2	2,497	8.2
	海外	—	—	—	—	—	—
	計	46,588	82.2	48,192	81.7	1,603	3.4
製品部門	10,100	17.8	10,813	18.3	713	7.1	
合 計	56,689	100	59,005	100	2,316	4.1	